B5FH-D405-01 Z0-00

補足情報（リカバリ領域の復元）

～～「リカバリディスク」および「アプリケーションディスク＆ユーティリティディスク」をご購入の方へ～～

別売の「リカバリディスク」および「アプリケーションディスク＆ユーティリティディスク」をお使いになり、リカバリ領域を復元する方法を説明します。復元したリカバリ領域から C ドライブをご購入時の状態に戻すことができます。

■ C ドライブをご購入時の状態に戻す流れ

次の作業を連続して行ってください。

STEP1 「リカバリ領域を復元する」をご覧になり、「リカバリディスク」および「アプリケーションディスク＆ユーティリティディスク」をお使いになり、リカバリ領域を復元してください。

STEP2 パソコンに添付の『取扱説明書』をご覧になり、C ドライブをご購入時の状態に戻して、セットアップをしてください。

■ STEP1 リカバリ領域を復元する

重要

ハードディスクの内容はすべて削除されます

リカバリ領域を復元するときに、ハードディスクの領域が設定し直されます。このためハードディスクの内容はすべて削除されます。あらかじめ必要なデータをCD、DVD、外付けのハードディスクなどにバックアップしておいてください。

ポータブルCD/DVDドライブが必要です

ポータブルCD/DVD ドライブは、「スーパーマルチドライブユニット（FMV-NSM52）」または「DVD-ROM&CD-R/RWドライブユニット（FMV-NCB53）」をお勧めします。

外付けハードディスクなどは必ず取り外してください

パソコン本体に外付けハードディスクなどを接続している場合は、必ず取り外してください。
外付けハードディスクなどの外部記憶装置を接続したまま操作を続けると、大切なデータを壊してしまう可能性があります。

ACアダプタを使用してください

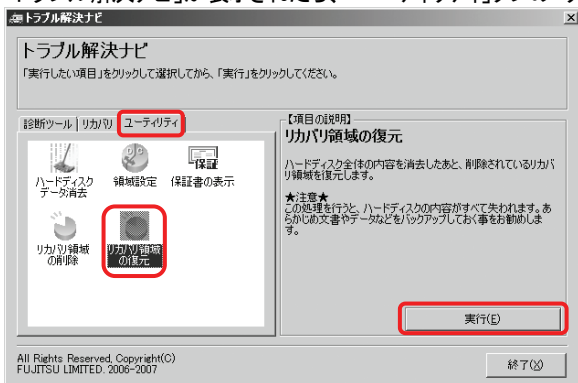
時間がかかります。必ずACアダプタを使用し、コンセントから電源を確保してください。

1. パソコン本体に外付けハードディスクなどを接続している場合は、取り外します。
2. パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります。
   Windows の「スタート」メニューから電源を切ることができない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押すことで電源を切ることができます。
3. AC アダプタを接続します。
4. キーボードの【F11】キーの位置を確認し、押せるように準備します。
5. パソコンの電源を入れ、FUJITSU のロゴ画面が表示されたら、すぐに【F11】キーを押します。
   軽く押しただけでは認識されない場合があります。起動メニューが表示されるまで何度も押してください。

POINT

タイミングが合わずにWindowsが起動してしまった場合は、パソコンを再起動して、操作をやり直してください。
起動メニューが表示されず、Windowsも起動しない場合は、電源ボタンを4秒以上押して電源を切り、10秒以上待ってから、再度電源を入れて操作をやり直してください。

6. 「アプリケーションディスク＆ユーティリティディスク」をセットします。
   認識されるまで 10 秒ほど待ってから、次の手順に進んでください。
7. 【↓】キーを押して「CD/DVD Drive」を選択し、【Enter】キーを押します。
   そのまましばらくお待ちください。この間、画面が真っ暗になったり、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずに、そのままお待ちください。

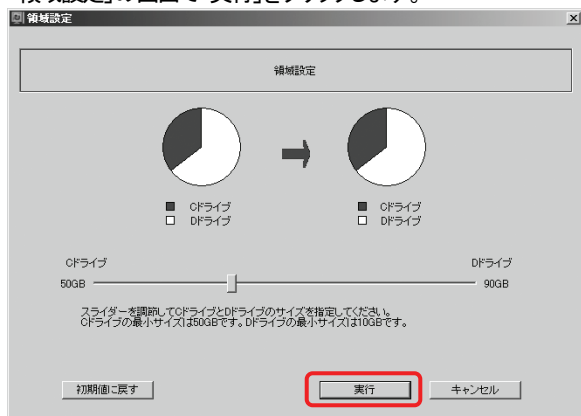
8.　「トラブル解決ナビ」が表示されたら、「ユーティリティ」タブの「リカバリ領域の復元」をクリックし、「実行」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

9.　ご使用上の注意が表示されたら、内容をよくお読みになり、「同意する」をクリックし、「次へ」をクリックします。
「ご使用上の注意」を下までスクロールすると、「同意する」が選択できるようになります。
ハードディスクの内容が消えることについて確認するウィンドウが表示されます。

10.　「実行」をクリックします。

11.　「ハードディスク領域の再設定」というウィンドウが表示されたら、「リカバリ領域を作成して、領域を再設定する」をクリックし◉にして、「続行」をクリックします。
「処理中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。しばらくお待ちください。

12.　「リカバリ領域を復元します。」と表示されたら、「アプリケーションディスク＆ユーティリティディスク」を取り出し、「リカバリディスク」をセットして、「OK」をクリックします。
「処理中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。しばらくお待ちください。

13.　「領域設定」の画面で「実行」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

POINT

この画面が表示されたとき、CドライブとDドライブの割合はご購入時と同じ割合に指定されています。通常は何も変更しなくても問題ありません。
CドライブとDドライブの割合を変更したい場合は、スライダーを左右にドラッグして容量を指定してください。

14.　「はい」をクリックします。

15.　「マイリカバリ」の「Cドライブの復元」の画面が表示されたら、ポータブル CD/DVD ドライブを取り外してください。

■ STEP2 Cドライブをご購入時の状態に戻す

『取扱説明書』の「4.リカバリ」－「ご購入時の状態に戻すリカバリ」－「ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する」の手順 9 以降の説明に従って、C ドライブをご購入時の状態に戻し、セットアップをしてください。